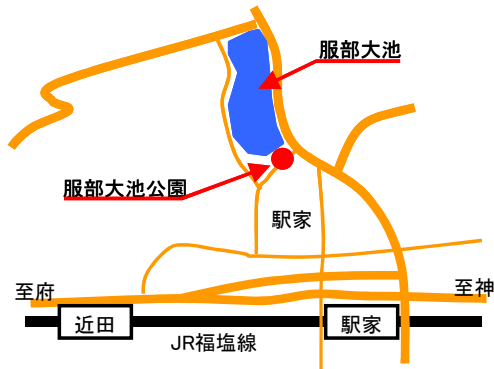


服部大池



服部大池と桜



＜所在地＞ 広島県福山市駅家町法成寺762-1

＜アクセス＞ JR駅家駅から徒歩20分，又は服部行きバスで約5分，大池バス停降りてすぐ

服部大池は，農業用ため池として下流域の農地に農業用水を供給し，ため池周辺は公園として整備され，桜の名所として市民に親しまれています。

○築造経緯

服部大池は，寛永二十年(1643)年に，福山藩初代藩主であった水野勝成が，かんばつ対策のひとつとして芦田川水系服部川を堰き止めて築造。

○諸元

堤高 15m，堤長 190m，総貯水量 65万トン，満水面積 約17ha(周囲約4km)

○「お糸伝説」

末代までの土手の安全を祈願して，築造時に人柱となった当時十六歳の娘「お糸」と「お糸」の後を追って池に身を投げた恋人の若者の霊を慰めるため，池のほとりに弁財天が祀られています。

＜問い合わせ先＞

福山市役所北部支所北部建設産業課

TEL 084-976-8810

〒720-1132 広島県福山市駅家町大字倉光37番地1